

臨床研究に関する情報公開

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針>に基づき、研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。

★ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

<研究課題名>

ネフローゼ患者の尿蛋白漏出の評価として、Fractional excretion of total protein×体表面積の有用性を検証する後ろ向き研究

<研究機関・研究責任者名>

日本大学医学部附属板橋病院 小児新生児病科 (研究責任者)高橋昌里

<研究期間>

承認日 ~ 西暦 2018年 5月 31日

<研究の目的と意義>

小児の尿検査で、蛋白尿量をより正確に評価するための指標として、私たちはFETP(Fractional excretion of total protein)という考え方をを用いることを提案します。その正確性を検証するため、患者さんからの血液と尿の検査結果を使用したいと思います。

<利用する試料・情報の項目>

日常の診療のなかで行った血液と尿の検査結果の一部を使います。研究のために追加で検査をすることはありません。

<対象となる患者さん>

西暦 2010年1月1日～西暦 2018年3月31日の期間に当院小児科でネフローゼ、腎炎の治療を、入院でされた方が対象です。

<研究の方法>

入院中に行った血液、尿検査の結果を用いて、FETP が蛋白尿の指標として尿蛋白・クレアチニン比より有用であるかどうかを調べます。また FETP は体格により変化するため、身長、体重のデータも使用させていただきますが、入院中に測定したものをそのまま使用するため、測りなおす必要はありません。また、検査値や測定値から個人の特長はできないようにして使用します。

<外部への試料・情報の提供等>

ありません。

<研究組織>

東京都立小児総合医療センター ほか

<お問い合わせ窓口>

日本大学医学部附属板橋病院(東京都板橋区大谷口上町 30-1)

小児新生児病科 氏名:高橋昌里

電話:03-3972-8111 内線:(教授室)2440

日本大学医学部附属板橋病院(ver.1705)